

他校の生徒と
意思疎通することで、
自分が気づいてなかった
ところを掘り下げて
くれたのがとても
有意義でした



合宿ならではの！
夜のミーティングは
なんか楽しい！



視察へ行ったこと
によって自分の考えも
広がった



自分が考えていること、
伝えたいことを
うまく反映させることに
苦労しました

プレゼンテーションに
対してこんなに考えて
作ったスライドは初めて



2050年
あなたは
40代半ば

地球の姿は
どうなっている
でしょうか？

脱炭素社会を
デザイン
してみよう！

未来の主役はあなた！

第4回 ひょうご高校生環境・未来リーダー育成プロジェクト



参加高校生
募集

募集期間

6月1日(木)～
30日(金)

このような機会が
あったおかげで
環境についての知識を
得ることが出来た

他のグループの
プレゼンを見て
凄かったし
負けたくないと思った

ラジオ番組
「正木明の
地球にいいこと」に
出演！



2%に抑える為の
シミュレーションゲームが
難しさをおおく実感できて
おもしろかった

考えて考えて
何が出来るかを考える事が
一番大切な気づいたことが
一番印象的でした

座学だけでは説明
されていないことを
現場の人から詳しく
聞くことが出来て良かった

プロジェクトの紹介動画はコチラ



ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト

主催：兵庫県 公益財団法人ひょうご環境創造協会
協力：公益財団法人地球環境戦略研究機関 関西研究センター 兵庫県教育委員会
後援：株式会社神戸新聞社 株式会社ラジオ関西 国立大学法人神戸大学
株式会社三井住友銀行

近年、世界各地で異常気象（巨大台風、高温等）による災害が頻発しており、兵庫県も例外ではありません。

この主因は地球温暖化です。これに対し、世界各地で若者が自分たちの未来を守ろうと、脱炭素社会への取り組みを始めています。

日本政府も、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを達成することを宣言しました。

その実現に向け、兵庫県でも2030年までに排出量を現状の約半分（2013年度比48%削減）にする目標を掲げています。

脱炭素社会の実現には、石油・ガスなどのエネルギー利用やプラスチックなどの素材利用の大幅な見直し、廃棄物の発生抑制、

森林・生物多様性保全などの取り組みが必要です。どうしたらそれらが実現できるでしょうか？「脱炭素」とはどのような社会でしょうか？

それに向けて、何をすべきでしょうか？本プロジェクトでは、未来の主役である高校生が、この問題を多角的に捉え、

自分に何ができるかを考えられるよう、全力でサポートします。未来に挑戦する高校生を待っています。

目指す人物像

- 地球環境問題（特に温暖化、気候変動）を科学的、論理的に捉えることができる
- グローバルで複合的な視点から、地球環境問題の重要性を理解し、行動し、未来社会に臨機応変に対応できる
- 多様な意見を聞きながら、データや根拠に基づき、主体的に解決策を提案し、それを他者と協力して実行できる

募集人数

40名

※応募者が募集人数を上回った場合、抽選することがあります。
抽選結果は、7月20日頃までにメールで本人と担当教員にお知らせします。

応募資格

- (1) 県内高等学校及び中等教育学校後期課程に在学し、全日程に参加できる者
※学校行事との重なりがある場合は事前に相談すること
※前年度参加者も応募できますが、応募多数の場合は初参加の方が優先となります。
- (2) 本事業の応募に際し、保護者と担当教員の承諾が得られる者
- (3) プロジェクト参加後、兵庫県のホームページで氏名、学校名の公表を承諾する者

応募方法

ホームページの応募フォームから必要事項を入力して応募してください。
https://www.eco-hyogo.jp/ecoplaza/article_entry/news/high_school_project/

開催場所

兵庫県立工業技術センター（神戸市須磨区行平町3-1-12）

日程とプログラム内容

1日目	令和5年9月30日（土）10:00～16:00 地球温暖化の現状と脱炭素社会とは何かを理解する	基礎研修Ⅰ：オリエンテーション、個人発表、基礎講義Ⅰ 講師：東京大学未来ビジョン研究センター教授/国立環境研究所上級首席研究員 江守正多 公益財団法人地球環境戦略研究機関 関西研究センターフェロー 前田利蔵 公益財団法人地球環境戦略研究機関 関西研究センター研究員 田中勇伍
2日目	10月1日（日）10:00～16:00 温暖化対策を地域レベルで考える	基礎研修Ⅱ：基礎講義Ⅱ、グループワーク 講師：神戸新聞社 編集委員 辻本一好 株式会社ボーダレス・ジャパン ハチドリ電力代表 小野悠希 兵庫県環境部長 菅範昭
3日目	11月25日（土）9:45～ 地域での取組を視察する	宿泊研修Ⅰ・現地視察 視察先（予定）：六甲川小水力発電所、神戸バイオマスラボ、西谷ソーラーシェアリング エネルギーパーク洲本、杉本林業、淡路貴船太陽光発電所等
4日目	11月26日（日）～15:30 グループごとに発表資料の概要をつくる	宿泊研修Ⅱ 意見交換、グループワーク
5日目	12月16日（土）10:00～16:00 グループごとに発表資料を完成させる	グループワーク
6日目	令和6年1月20日（土）10:00～16:00 提案を発表し、その実現に向けて意見交換する	総括：発表、意見交換

講師紹介

※順不同



東京大学未来ビジョン研究センター教授
国立環境研究所上級首席研究員
江守 正多



兵庫県
環境部長
菅 範昭



（株）ボーダレス・ジャパン
ハチドリ電力代表
小野 悠希



神戸新聞社
編集委員
辻本 一好



地球環境戦略研究機関
関西研究センターフェロー
前田 利蔵



地球環境戦略研究機関
関西研究センター研究員
田中 勇伍

● 申込み・問合せ先



公益財団法人 ひょうご環境創造協会
Hyogo Environmental Advancement Association

〒654-0037神戸市須磨区行平町3-1-18

TEL:078-735-4100

Mail:ecoplaza@eco-hyogo.jp

ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト

